

5年 巻末「あるなしクイズ」

- 1、教材名 あるなしクイズ
- 2、教材目標
 - ・言葉を素材にして言葉のおもしろさ、楽しさを味わい、言葉に対する感覚を養う。
 - ・他の遊びと同様、言葉遊びにもル - ルがあることを知り、ル - ルにそってゲ - ムを行う。

3、教材について

人は言葉で考え、言葉でイメージを膨らませ、言葉で人とかかわる存在である。しかし最近言葉をとおして人とかかわることができない子供が増えてきているように思われる。

人とかかわる時、どんな言葉を使えばよいのか分からない・語彙が貧弱・相手の言おうとしていることが理解できない等、いろいろな原因が考えられる。

そんな子供たちと、言葉遊びをしてみたらどうだろうか。遊びは、遊びそのものが豊かな言葉の体験を子供たちにもたらす。遊びながら、言葉のリズム・正誤・適否・法則性を見出だし、言葉や、言葉と言葉の結びつきのおもしろさに気づくだろう。

また、楽しく遊ぶには、ル - ルに従う必要があることや、自分で問題を作るためには幅広い知識が必要であることなどにも気づくだろう。

遊びをとおして言葉に敏感になり、言葉を知識としてではなく体験として獲得することにより、言葉をより確実に自分のものにできるのではないと思う。

「あるなしクイズ」遊びでは、自分で問題を作ることを最終の目的とした。そのために、「あるなしクイズ」を作る手がかりになるように、次の八つのパターンの学習から始めることにした。言葉の中に共通の音が含まれる場合 言葉の中に共通の文字（漢字）が含まれる場合 言葉の中に共通の色が含まれる場合 言葉の中に共通の形（太さ・長さ）が含まれる場合 その言葉の上に他の言葉がつく場合 その言葉の下に他の言葉がつく場合 言葉の中に数字が含まれる場合 全部の言葉によって意味が表されている場合、である。作るパターンを決めてから取りかかるといったより作りやすいものである。

4、学習指導計画（3時間）

- | | | |
|------|------------------------------------|-----|
| 第1次 | 学習計画を立てる。・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 1時間 | | |
| | ・言葉遊びについて知り、「あるなしクイズ」をするための計画を立てる。 | |
| 第2次 | 「あるなしクイズ」を作る。・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1時間 |
| (本時) | | |
| | ・「あるなしクイズ」を作るためのパターンを知る。 | |
| | ・グループに分かれて「あるなしクイズ」を作る。 | |
| 第3次 | 「あるなしクイズ」ゲ - ム大会を行う。・・・・・・・・ | 1時間 |
| | ・赤・白に分かれて得点を競う。 | |

5、本時の展開

- ・目標
 - 知っている言葉・辞書にのっている言葉・教科書にのっている言葉を駆使して
 - 「あるなしクイズ」を作ることができる。
- ・参考資料
 - 「あるなしクイズ小学生」ぼるぼくす / 編・松本好博 / 絵・ポプラ社

6、展開例

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1、「あるなしクイズを作ってみよう」という本時の学習のめあてをつかむ。 2、プリントの「あるなしクイズ」をやる。	・言葉遊びをやり、おもしろそうやってみたいという気持ちを喚起する。 ・クイズを解くことにより、クイズを作るときどんな観点で作ったらよいのかの参考とさせる。 〔 答え 〕 か 九九 星座 めがね 時計
3、「あるなしクイズ作りヒント集」を見て、クイズを作るための観点を知る。	・幾つかのパターンを紹介し、どのパターンで作るかをきめて取り組むと作りやすいことを知らせる。

4、ヒント集を参考にしてグル - プ毎に「あるなしクイズ」を作る。	・グル - プを作って、話し合いながら作業を進めるようにさせる。 ・一人で作りたい、二人で作りたいという希望があるときはそれも認める。 ・国語辞典、漢和字典、教科書などを利用することを勧める。
5、次回に「あるなしクイズ」大会を行うことを知る。	・ゲ - ムを競い合うために赤・白に分かれて行うことを告げる。

7、授業の振り返り（子供の感想から）

- ・すごく楽しい、またやりたい。
- ・学習じゃなくて遊びみたいで楽しかった。けど問題を作るのは難しかった。またやりたい。
- ・楽しかった。
- ・おもしろかった。またやりたい。
- ・楽しかったけど、問題に答えられなかった。初めはやり方が分からなかったけど、段々分かってきてよかった。
- ・すごくおもしろい、またやりたい。
- ・あるなしクイズは、初めてやったのでよくわかんなかったけど、少し分かるようになってきて楽しかった。みんなに1問出して答えがわかってしまったけどすごく楽しかった。
- ・問題に答えられなかったけどとても楽しかった。
- ・すごくおもしろかったです。
- ・学習とは思えないほど楽しかった。またやりたいです。最後になって分かってきたから嬉しかった。みんなで楽しくできる授業は初めてだった。
- ・言葉の学習で「あるなしクイズ」の問題を考える時、すごく単純に考えてしまった。でもみんなも単純に考えたみたいだったのでよかったです。
- ・クイズにしてやったら国語もおもしろかった。今度家族やいところに問題を出してみたいです。
- ・この言葉の学習はすごく楽しかった。またやりたい。
- ・おもしろく学習できてよかった。
- ・言葉を工夫してゲ - ムをすることがおもしろかった。
- ・いろいろな言葉が出てきてわかんなかったけど、他の人は分かってすごいなと思いました。

8、児童作品例